

母の日は何を送ろうかニャ?

めがね・宝石・時計・補聴器の YOSHIDA の

# とらや通信 第30号

2012年11月 ヨシダに迷い猫が登場。12月、陣内家に養子入り。本名は陣内寅矢。陣内店長と一緒に毎日ヨシダに通勤している「広報部長ニャンコ」です。

### 今月のピックアップ

## 母の日特集

5月12日の第2日曜日は母の日です。母の日のお祝いに、新しいめがねや補聴器、そしてジュエリーなどはいかがでしょうか。ヨシダでは、素敵なメッセージカードも用意してお待ち申し上げます。

それから、今回は素敵な新商品取り扱いのお知らせがございます。以前からお手頃で素敵なライト感のバッグを取り扱いたいと探しておりましたが、ありました!!

「シンクビー」という名のバッグやポーチです。女性スタッフがこの商品を見つけ、ぜひヨシダで取り扱いたいと社長の私に直談判にやってきました。

「シンクビー」のデザインはまるで宝石をちりばめたように綺麗で、美しく、上質でしかもそこに遊び心もあり、大人の女性でもその魅力にわくわくしてくるようです。「シンク



ビー」のポリシーは、大量生産をせず、職人が丁寧に時間と手間をかけて、まるでひとつの「作品」を作り出すように商品を作り上げていきます。職人の熱意が伝わってくる、そんな「シンクビー」の姿勢に共感したのも取り扱いを決めた理由のひとつでした。メーカーとの交渉、半月、やっと商談がまとまって取り扱える事になりました。

初回導入は、5月上旬に50点ほど販売する予定で、今その準備の真っ最中です。お値段も2800円から5万円までと母の日のプレゼント用だけでなく自分用でも、おすすめです。

ぜひ、一度お手にとってシンクビーの「作品」をご覧くださいませ。



【企画・制作・発行】

YOSHIDA

〒800-0039 福岡県北九州市門司区中町1番21号  
TEL:093-371-0106 FAX:093-371-0094 営業時間10:00~19:00(水曜日定休)

0120-11-8845

ヨシダ 門司 検索

## 5月12日は 太田治子さんの 講演会

門司出身の作家、林芙美子さんの生誕110周年記念の展示会が北九州市立文学館にて6月9日まで開催中です。

これを記念致しまして、太田治子さんの講演会が開催されます。太田さんは太宰治氏のお嬢様で、林芙美子を題材とした「石の花」の作者でもあります。林芙美子さんが門司出身の作家なので、林芙美子資料保存会が先日の映画上映会に続いて企画致しました。

講演会の入場は無料なので、ぜひお越し下さいませ。ただし、入場券が必要なのでお問い合わせください。

とき 2013年 5月12日(日曜日)  
10時30分 開場  
11時 講演会(約1時20分)

ところ 北九州芸術劇場 小ホール  
(小倉リバーウォーク 6階)

参加費 無料

定員 先着250名様

お問い合わせ ヨシダまでお問い合わせください。  
371-0106 (太田治子講演会係)

## Jewelry Reform Story

お客様の声をいただきました

### 宝石リフォーム物語 第25回

20gもある純金ペンダントを傷が多く入ってしまったため、プレートタイプのペンダントに作り替えを希望で、来店されました。

表面はつや消し加工で、インシールを花文字で入れ、裏面は鏡面仕上げにして、小さく血液型を「BLOOD O」とお入れして作りました。ご依頼通りに格好良くできあがったので「さすがヨシダさんですね」と褒めて頂きました。

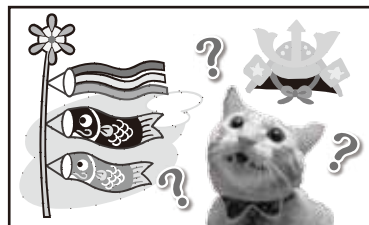
門司区S様



このパチカンが格好良くできたと喜ばれました。

## 今月のとらや

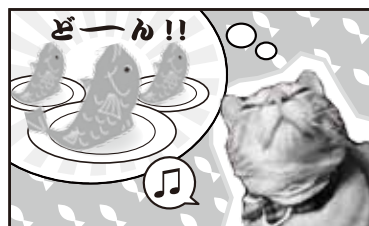
### 端午の節句



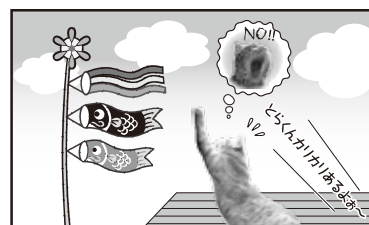
たんごの節句?



たんごってなんでやすか?



コイがいっぱい食べれるでやすか!



なんで食べられてやすかっ!(涙)

- 5月3日~4日 ● 第19回門司海峡フェスタ(甲冑武者行列ジャズライブレトロフェスタグルメ屋台花火)
- 5月11日~12日 ● 門司港 GRAND MARKET(グランマーケット)
- 5月19日 ● 門司港おさんぽマルシェ春

● 門司港ネオ・クラシックカーフェスティバル(日本唯一、昭和50~60年代にこだわった旧車イベント)

## NEWS 門司港イベント情報

## 吉田松枝一代記物語 其の7



前号まで:

義理の妹、いそ子の子供達は母親代わりとして優しく可愛がってくれる松枝の事が大好きでした。

62 やがて、その子供達とも別れがやってきました。いそ子の夫が再婚したので、そちらに引き取られて行つたのです。しかし、筆まめな松枝はその子供達に毎月、いくばくかのお金と手紙を送り続けます。

63 後日談になりますが、松枝が亡くなった後で家族はその事実を知ります。何と松枝は終生、つまりその後、50年に渡り送り続けていたのでした。送られてきた子供達も成人し、もういいやと思いつつも松枝の好意に答えて名産品を送り続け、それは終生続いたのでした。

64 やがて、戦争が始まり吉田家の人々も戦地へと向かい、戦況は厳しくなつてくるのでした。

65 昭和19年、戦争が激化していく頃に、娘倭子は女学校を卒業します。松枝は倭子に言います。「東京の日本女子大学に行きなさい」と。

66 当時、世間では女子が大学に行くのは珍しい事でした。しかも、戦時中です。しかし、松枝は倭子を窮屈な吉田の家から少しでも解放してあげたいと願つたのでした。

67 倭子は上京し、日本女子大に通います。昭和20年のある日、東京から門司に戻る途中に空襲がありました。

68 汽車を降りて近くの防空壕にとびこみます。そこに斉の機銃掃射が飛行機から撃ち込まれ、目の前の人まで亡くなります。が、奇跡的に倭子は無事でした。この一件から倭子は自分の運の良さを信じる様になります。

69 やがて、終戦を迎えますが、昭和20年の門司空襲により、店は消失して家以外は無くなっていました。しかも、男達は戦争に駆り出されて、吉田家は女ばかりの所帯になっていたのです。しかし...

アイシリーズ ネオ

# ネオ fan CLUB

健康ジュエリー愛用者の声

門司区 M様(70代 女性)

少し身体が不自由になった主人の介護に疲れもたまり、肩こりや体調不良だった時にたまたまヨシダさんに立ち寄った際に勧められて、半信半疑でしたがアイシリーズ・ネオのネックレスを買って求めました。

その後ストレスによる体調不良も、身体全体の鬱りもずいぶん楽になり、2日おきに通っていたマッサージにも行かなくて済むようになり本当に良かったです。

※注 個人の感想であり、効果には個人差があります。

